

全国初、大学内に「みんなの防災倉庫」を設置
学生の提案を地域防災へ生かす産学連携プロジェクトを 9 月 30 日に開始

広島工業大学（所在地：広島市佐伯区三宅 2-1-1）地域防災減災教育研究推進センターは、一般社団法人みんなの防災倉庫普及協会および中電プラント株式会社と連携し、地域防災をテーマとした産学連携プロジェクトを開始します。本プロジェクトの開始に先立ち、本学に防災備蓄拠点「みんなの防災倉庫」を設置します。なお、「みんなの防災倉庫」が大学に設置されるのは全国初となります。

本プロジェクトでは、本学学生が地域住民や企業とともに地域の防災課題を調査・検討し、「みんなの防災倉庫」の備蓄内容や活用方法、周知方法、防災訓練などについて提案を行います。学生の学びやアイデアを地域の防災活動へ反映し、地域に根差した実効性の高い防災拠点づくりをめざします。

また、本産学連携プロジェクトのキックオフを 2026 年 9 月 30 日（水）に開催します。当日は、本学に設置された「みんなの防災倉庫」の概要を紹介するとともに、見学や利用体験を実施します。今後は複数回のワークショップや検討会を通じて、学生・地域住民・企業が連携し、地域防災の強化につながる提言を取りまとめる予定です。

■「産学連携プロジェクトキックオフ」実施概要

- 日時 2026 年 9 月 30 日（水）13:15～14:15
 - 開会挨拶
広島工業大学 地域防災減災教育研究推進センター長 田中 健路
 - 「みんなの防災倉庫」について
一般社団法人みんなの防災倉庫普及協会 代表理事 益本 秀則 氏
 - 支援企業による取組紹介
中電プラント株式会社 専務取締役 手島 理 氏
 - プロジェクト概要説明
 - 質疑応答
※キックオフ終了後、「みんなの防災倉庫」の見学および利用体験を実施（約 30 分）
- 実施場所 広島工業大学 三宅の森 Nexus21-4 階 nexus for.ラウンジ
- 主催 広島工業大学 地域防災減災教育研究推進センター、
一般社団法人みんなの防災倉庫普及協会、中電プラント株式会社
- 対象 広島工業大学 学生、近隣住民

■「みんなの防災倉庫」とは

「みんなの防災倉庫」は、地域住民や企業、教育機関が連携して活用する防災備蓄拠点です。災害時に必要な物資を備蓄するだけでなく、平時から防災訓練や啓発活動に活用し、地域の防災力向上をめざしています。防災備蓄の保管にとどまらず、地域コミュニティの防災活動を支える拠点としての役割も担っています。

なお、大学への設置は全国初となります。



■プロジェクトの目的

近年、自然災害の激甚化・頻発化により、地域における防災・減災の重要性が高まっています。一方で、防災倉庫や備蓄品は「設置されていること」が目的化し、住民に十分認知されていない、また実際の活用方法が浸透していないといった課題があります。

本プロジェクトでは、学生、地域住民、企業が連携し、「みんなの防災倉庫」を活用した地域防災の仕組みづくりに取り組みます。学生が地域の声を聞きながら、防災倉庫の備蓄内容や周知方法、防災訓練での活用方法などを検討・提案し、その成果を地域防災活動へ反映します。

単に防災備蓄を行うだけでなく、地域住民が「防災倉庫の存在を知っている」「必要なときに開けられる」「備蓄品を使える」「適切に管理・見直しできる」状態を実現し、災害時に実際に機能する防災拠点の構築をめざします。また、学生にとっては実践的な防災教育の機会とし、地域にとっては防災力向上につながる持続可能な産学地域連携モデルの創出をめざします。

■今後の流れ

・2026年9月30日

キックオフミーティング：プロジェクト概要の共有、「みんなの防災倉庫」の見学・利用体験、地域防災に関する意見交換

・2026年10月中旬～11月上旬

第1回 地域ワークショップ：地域課題の把握、防災倉庫の備蓄内容や活用方法、周知方法などの検討

・2026年12月2日

中間発表：これまでの調査・検討結果を関係者へ報告し、意見交換を実施

・2026年12月下旬～2027年1月

第2回 地域ワークショップ：中間発表での意見を踏まえ、提案内容をブラッシュアップ

・2027年2月10日

最終発表：学生による成果発表および今後の地域防災への活用に向けた提言

■教員コメント



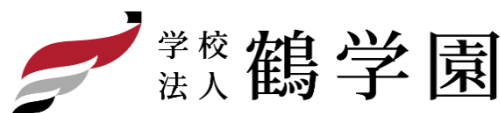
地域防災減災教育研究推進センター長／環境学部 地球環境学科 教授 たなか けんじ 田中 健路

本学近隣での災害発生時には、本学の学生・教職員と地域住民の皆さんが手を取り合って復旧・復興に向けて進めていく必要があります。本プロジェクトを通じて、防災倉庫の認知・利用の促進に加え、地域の皆様とのつながりが深まることで、災害発生時の相互の連携が進み、復旧・復興が円滑に進むようになることが期待されます。学生の皆さんの積極的な参加を期待しております。

■取材について

当日は、関係者および学生への取材が可能です。取材をご希望の報道関係者の皆さまは、9月29日（火）17：00までに下記お問い合わせ先までご連絡ください。

研究に関する各種お問合せ	TEL：082-921-9426（直通）E-mail：k.tanaka.pb@cc.it-hiroshima.ac.jp 担当：地域防災減災教育研究推進センター センター長 田中 健路	
取材に関する各種お問合せ （取材の申し込み先）	TEL：082-921-3128（直通） 担当：広報部 石田 知世	FAX：082-921-8946 E-mail：kouhou@tsuru-gakuen.ac.jp



学校
法人 鶴学園

広島工業大学・広島工業大学専門学校・広島工業大学高等学校・広島なぎさ高等学校
広島なぎさ中学校・なぎさ公園小学校

HP <https://www.tsuru-gakuen.ac.jp>